

この資料は審議会での検討資料であり、決定事項ではありません

南部地区（再編案A）

資料3

【再編案の考え方】

- ・ 友田小学校の学校規模適正化を図る。
- ・ 地区内での小学校は1校、中学校は1校とする。

【再編方法】

- ① 第二中学校の建替え（2039年までに）
- ② 友田小学校を第二小学校へ再編する。（2047年までに）
 - ・ 第二小学校と第二中学校を施設分離型小中一貫校とする。

【再編後の学校規模】		
		2059年
第二小学校区	児童数	349
	学級数	12
第二中学校区	生徒数	198
	学級数	9

【再編における効果】			
項目	適正規模	適正配置	小中一貫教育
効果	◎	△	△
内容	2059年まで望ましい規模を維持できる。	一部公共交通を活用するが、45分程度の通学時間となる。	施設分離型小中一貫校となる。

友田1丁目→第二中学校
約55分(徒歩・約3.9km)
約45分(徒歩+バス)

友田1丁目→第二小学校
約45分(徒歩・約3.4km)
約30分(徒歩+バス)

※色付きゾーンは小学校区を、黒枠は中学校区を表す。